

ビオトープをいつも良い状態に！ ～園児たちで頑張っています～ ↑ 里山からもらったアザミと川

四季の変化を感じ取ることでできるビオトープですが、生き物たちにとっていつも住みやすい空間とは限りません。良い天気が続けば池や川の水量が激減します。また、水を循環させているとはいえ、アオミドロなどの藻が繁殖し過ぎて、きれいな水の部分を縮小させる結果になってしまいます。子どもたちは池の水が蒸発すること、川辺の土にしみ込んでいくことなどを肌で感じています。先生たちと相談して自分たちでできる「浄化作戦」を実行しております。増え過ぎた藻やゴミなどを採り、貯めている雨水を入れ、弱っている草花に水をあげたりと毎日のように取り組んでいます。そんな折、ビオトープ池のある幼稚園の園児たちから「池の水が黒く汚れてしまって悩んでいる。錦郡幼稚園ではどうしていますか？」との相談を受け、再度自分たちの池や川の様子を確認しております。生き物と関わることから視野を広め、自分たちで考えていくことができるよう支援していきたいものです。

増え過ぎたアオミドロなどの藻を採っています。外来種の草花を確認して抜いていく予定

滝の上部にもメダカ！でも藻もいっぱい！



あらら！木の下にも藻が繁殖しています。



かごを持ちながら協力して清掃しています。



はな組、ほし組は生き物を捕まえています。



川のアメンボを捕まえようと頑張る3歳児



この後みんなビーチサンダルに履き替え奮闘！現在のビオトープ池・川の全景 素敵な空間



さつまいもを植えました。～寝かせて植えてたくさんのお芋ができるように！～

たくさん収穫できるようにと斜め植えと水平植えの中間ぐらいで植えました。園務員さんがマルチを施した畝を作ってくれていて、横長に穴を開けて植えました。縦割りチームで仲良く植える姿が印象的でした。花まるつ！

たくさんのお芋ができるように！と説明中

3学年合同でのチームで仲良く植えました。

今年度最初の野菜の収穫 調子がいいです。

